

指定管理業務モニタリング実績評価シート（令和５年度）

1 施設概要	
施設名	グリーンプラザみやま
所在地	山県市片原１８０番地６
指定管理者の名称	特定非営利活動法人コミュニティ美山
指定期間等	令和３年４月１日～令和８年３月３１日 ５年間 ３年目
施設の設置目的	恵まれた自然環境の中で歴史や文化を体験し、野外活動及びレクリエーション活動を通して人と人との交流を図るふれあいの場としての利用に供する。
業務内容	1. 施設及び設備の維持管理に関すること 2. 使用の許可及び制限に関すること 3. その他グリーンプラザみやまの管理上又は設置の目的を達成するための事業
施設概要 （施設内容）	宿泊施設 コテージ村 管理棟兼集会施設１棟、宿泊棟８棟 キャンプ場 管理棟、バンガロー２０棟、ロッジ５棟 オートキャンプ場 サイト６ヶ所、キャビン付サイト２ヶ所
施設所管課の名称	まちづくり・企業支援課

2 管理実績		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
項目（単位）						
宿泊利用者数合計（人）		11,149	9,680	11,932	14,763	15,999
利用料金合計（円）		37,499,847	35,893,875	49,826,462	55,263,032	57,257,378
コテージ利用率（％）		31.7	23.2	33.0	33.1	37.8
キャンプ場利用率（％）		31.3	23.1	30.9	55.9	38.4
オートキャンプ場利用率（％）		28.1	25.4	34.7	40.2	34.7
（ ）						

主な成果 （自主事業含む）	利用者数	目標	14,000人	→	実績	15,999人
	コテージ村稼働率	目標	８月 ９０％以上	→	実績	８月 ８６.３％
		目標		→	実績	
	【主な自主事業実施による成果】 コテージ村における６組の結婚式の受け入れにより内外からの反響があった。					

3 評価

指標	評価	コメント
利用者の公平性の確保	B	関係法令、条例等及び協定書に基づき、受付方法等公平性は保たれている。
事業・業務の履行状況	B	事業計画書に基づき、概ね適正に事業を履行している。
利用者満足度の向上度	B	アンケート結果によれば、利用者の満足度は良好と言える。
財務状況の適正性	B	コロナ禍に比べ利用料金等は大きく伸びており、適正と認められる。

評価の目安

【利用者の公平性の確保】【事業・業務の履行状況】【利用者満足度の向上度】の評価基準

※モニタリングチェックシート(様式1、2)における評価を基に次の基準により評価する。

A(優): 高く評価できる。

B(良): 実施している。適切である。

C(可): 概ね実施している。一部改善を期待する。

D(不可): 実施していない。改善を要する。

【財務状況の適正性】の評価基準

※モニタリングチェックシート(様式3)における内容について、次の基準により評価する。

A: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合

B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合

C: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合

D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選定委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」もしくは「重大な懸念がある」とされた場合

※ 客観的評価として以上の基準によりA・B・C・Dを判定し、選定委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

4 指定管理者候補者選定委員会による評価

講 評	・過去3ヶ年にわたって利用者は増加している一方で、大きな事故は発生しておらず、施設の設置趣旨に沿った運営を行っていると評価できる。 ・必ずしも「山県市民」を優先する必要はないものと考えられるが、市民利用を高めるための手法の一つとして検討されることも期する。 ・年間を通じての様々なイベントの実施、エアコン設置等による快適性の向上、新施設の開設など、利用者満足の向上を継続的に図ってきた結果、利用者増に繋がっていると評価できる。 ・結婚式が6件開催されており、これによる収益向上の検討が必要と考えられる。 ・老朽化した施設や破損した箇所は適切に修繕されており、長寿命化に取り組んでいただいていると評価できる。 ・地域活性化の拠点であることから、地域団体等との連携を図られたい。 ・次世代リーダーの育成も視野に入れていただき、定期昇給制度やキャリアプランなど、組織としての人事規定の充実にも注力願いたい。 ・安定的運営を維持するためにも、必要な人員(特に夏場)確保に努められたい。 ・河川などで遊ぶことも多いと思われるので、利用者の安全確保に十分留意されたい。
-----	---